



2023年5月18日

各 位

会社名 株式会社 A S N O V A
代表者名 代表取締役社長 上田 桂司
(コード番号：9223 名証ネクスト市場)
問合せ先 取締役管理本部長 加藤 大介
(TEL 052-589-1848)

(訂正)「2023年3月期 決算説明資料」の一部訂正に関するお知らせ

2023年5月12日に開示しました「2023年3月期 決算説明資料」について、一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由

2023年5月12日に開示しました「2023年3月期 決算説明資料」のうち、7ページ「業績ハイライト」、17ページ「業績概要」及び28ページ「2024年3月期の業績予想」で表記の誤りがありましたので、訂正を行います。

2. 修正の内容

別紙をご参照ください。なお、訂正箇所は赤枠で囲んでいます。

以 上

(別紙)

【2023年3月期 決算説明資料】

〈訂正前〉

2023年3月期

ASNOVA

業績ハイライト

売上高

3,141 百万円

前期比 +17.2%

低中層マンションの大規模修繕などリフォーム需要の増加により、足場投資額を24億円に大幅投資したことが売上に大きく寄与。また、機材センターを2拠点新設したことも売上に貢献。

EBITDA

1,400 百万円

前期比 +33.5%

機材センター2拠点の新設、旺盛な足場需要に対応すべく24億円の投資を実施したことで減価償却費が大きく増加。前期と比較して+35.3%の増加に。

営業利益

187 百万円

前期比 +12.8%

足場投資による足場保有量の増加に伴い、対応可能な現場数が増えたこと、新規顧客数の増加等の要因により本業のレンタルサービスが好調であったことに起因し、2022年3月期を上回る実績値で着地。

当期純利益

144 百万円

前期比 -29.5%

本業の足場レンタル事業の好調を受けて、中古機材の販売による一時的な利益よりも将来的に収益拡大に大きく寄与する足場保有量確保を優先。中古足場機材の販売を抑制した結果（第9期1億2,000万円⇒第10期3,700万円）、減益となった。

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

7

2 2023年3月期 業績

ASNOVA

業績概要

- 低中層マンションの大規模修繕などのリフォーム需要が想定以上に高まり、売上高は前年比増の3,148百万円となった。
- 中古機材の販売による一時的な利益よりも足場保有量確保を優先するため、中古販売を抑制（第9期1億2,000万円⇒第10期3,700万円）。その結果経常利益、当期純利益が前年を下回るも営業利益は増加。

(単位：百万円)	2022年3月期	2023年3月期	増減	前年比
売上高	2,679	3,141	461	+17.2%
売上総利益	810	805	-5	-0.6%
営業利益	166	187	21	+12.8%
経常利益	287	212	-74	-26%
当期純利益	204	144	-60	-29.5%
売上高営業利益率	6.2%	6.0%		
EBITDA	1,048	1,400	351	+33.5%

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

※2022年3月期は単体決算、2023年3月期は第3四半期より連結決算となっております

17

2024年3月期の業績予想

- 売上高は過去最高の3,857百万円、国内事業のみにおいては営業利益率は約12%を見込む。
- 営業利益についても国内事業の大幅伸長により、ベトナムへの積極的な投資を加味しても過去最高益の330百万円となる見通し。

(単位：百万円)	2023年3月期実績 (連結)	2024年3月期予想		増減	前年比
		(連結)	内、国内事業		
売上高	3,141	3,857	3,826	716	+22.8%
売上総利益	805	1,074	1,123	268	+33.4%
営業利益	187	330	452	120	+76.1%
経常利益	212	310	444	97	+45.6%
当期純利益	144	182	314	38	+26.7%
売上高営業利益率	6.0%	8.6%	11.8%	+2.6pt	—

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

28

〈訂正後〉

2023年3月期

ASNOVA

業績ハイライト

売上高

3,141 百万円

前期比 +17.2%

低中層マンションの大規模修繕などリフォーム需要の増加により、足場投資額を24億円に大幅投資したことが売上に大きく寄与。また、機材センターを2拠点新設したことも売上に貢献。

EBITDA

1,400 百万円

前期比 +33.5%

機材センター2拠点の新設、旺盛な足場需要に対応すべく24億円の投資を実行したことで減価償却費が大きく増加。前期と比較して+33.5%の増加に。

営業利益

187 百万円

前期比 +12.8%

足場投資による足場保有量の増加に伴い、対応可能な現場数が増えたこと、新規顧客数の増加等の要因により本業のレンタルサービスが好調であったことに起因し、2022年3月期を上回る実績値で着地。

当期純利益

144 百万円

前期比 -29.5%

本業の足場レンタル事業の好調を受けて、中古機材の販売による一時的な利益よりも将来的に収益拡大に大きく寄与する足場保有量確保を優先。中古足場機材の販売を抑制した結果（第9期1億2,000万円⇒第10期3,700万円）、減益となった。

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

7

業績概要

- 低中層マンションの大規模修繕などのリフォーム需要が想定以上に高まり、売上高は前年比増の3,141百万となった。
- 中古機材の販売による一時的な利益よりも足場保有量確保を優先するため、中古販売を抑制（第9期1億2,000万円⇒第10期3,700万円）。その結果経常利益、当期純利益が前年を下回るも営業利益は増加。

(単位：百万円)	2022年3月期	2023年3月期	増減	前年比
売上高	2,679	3,141	461	+17.2%
売上総利益	810	805	-5	-0.6%
営業利益	166	187	21	+12.8%
経常利益	287	212	-74	-26%
当期純利益	204	144	-60	-29.5%
売上高営業利益率	6.2%	6.0%		
EBITDA	1,048	1,400	351	+33.5%

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

※2022年3月期は単体決算、2023年3月期は第3四半期より連結決算となっております

17

2024年3月期の業績予想

- 売上高は過去最高の3,857百万円、国内事業のみにおいては営業利益率は約12%を見込む。
- 営業利益についても国内事業の大幅伸長により、ベトナムへの積極的な投資を加味しても過去最高益の330百万円となる見通し。

(単位：百万円)	2023年3月期実績 (連結)	2024年3月期予想		増減	前年比
		(連結)	内、国内事業		
売上高	3,141	3,857	3,826	716	+22.8%
売上総利益	805	1,074	1,123	268	+33.4%
営業利益	187	330	452	143	+76.1%
経常利益	212	310	444	97	+45.6%
当期純利益	144	182	314	38	+26.7%
売上高営業利益率	6.0%	8.6%	11.8%	+2.6pt	—

©ASNOVA Co., Ltd. All Rights Reserved.

28